



世界へ羽ばたく「英語人」育成のための教育を目指します。

英語に関する専門知識、高度な英語力、そして実践的な教育力を身に付け、英語教育に精通した小学校・中学校教員、そして、これからの義務教育における英語教育を創造し、牽引できる教員養成を目指します。そのために、小学校・中学校により焦点を当てた、深い専門的な内容を扱った授業と、教育力と語学力を高める授業を履修することができます。



1年生向け英語文学演習のグループワーク



4年間の学び

英語専修では、4年間を通じて、英語文学、英語学、そして英語教育の3領域すべてを学修します。英語文学領域では、英語で書かれた世界の文学について学びます。英語学領域では、英語の音声・文法・歴史についての科目を核として、学校教育に関連のある内容を学びます。英語教育領域では、第二言語習得の理論を支柱としてさまざまな指導法を学び、実践につなげる方法を学びます。また、義務・高校の両コースは3、4年次の実習を行い、4年間の集大成として、英語で卒業論文を書きます。

取得できる免許

〔卒業要件に含める免許状〕

小学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状(英語)

〔取得を優先して薦める免許状〕

中学校教諭一種免許状(英語)

〔所定の科目履修で取得可能とする免許状〕

高等学校教諭一種免許状(英語)
◎幼稚園教諭二種免許状
◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice

学校教員養成課程 義務教育専攻 英語専修3年
愛知県立西尾高等学校出身



多様な学びと体験を通じて 英語の魅力を 改めて実感しています。

英語の指導法はもちろん、英語学や英文学など、幅広く学んでいます。すべて英語で進められるネイティブの先生の授業は、実践的な英語力を磨くのに役立っています。異文化理解の授業では、インドネシアの学生とリモートで交流。異文化に触れ、英語で心を通わせる喜びを実感しました。そして、国際的な視野をもっと広げたいという思いから、来年度は留学に挑戦する予定です。これらの経験を生かし、将来は子どもたちに英語を使うことの楽しさを届けられる、英語専科の小学校教員になることが目標です。

■ 2024年 2年次前期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	初等社会科教育内容A	英文学概説	初等英語科教育法B	初等算数科教育内容A	
2時限	初等音楽科教育内容A		初等体育科教育法A		
3時限		教育システム論	この時間を使って「学校体験活動!」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。	ライティングI	中国語II
4時限		英語コミュニケーションII			英語学演習I
5時限				英語学講義I	